§７　団会議

第１日　17:45～19:00（75分）

|  |
| --- |
| 目　標参加者は，このセッション終了時に次のことが達成できる。１．団会議の機能と役割について理解する。 |

指導上のねらい

１．団会議の構成と、会議の趣旨、特に団のスカウト教育について推進状況、プログラム調整など重要事項を協議する場であることを理解させる。

２．団会議の標準的な進め方、内容を理解させる。

３．各部門の指導者に支援を行うには、様々な資源の活用が必要であることと、その方法を理解させる。

指導上の留意点

１．このセッションでは、団会議における団委員長の役割を明確にする。

２．団会議のドラマチゼーションでは、役割を明確に説明し行う。

準備品(資材・資料）

・ハンドアウト（団会議レジュメ・団会議シナリオ（P.43～44）

・ワークシート（P.45）

・プロジェクター・スクリーン・書画カメラ

・教育規程集、日本連盟発行書籍「団の運営と団委員会」

スタッフへの依頼事項

セッション展開

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 時間 | セッション内容 | 指導上の留意点・準備品・支援 |
| 17:45 | １．導入・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・（5分）(1) このセッションで何を行うかを確認①団会議の機能と役割について理解する。 |  |
| 17:5018:1018:20 | ２．展開・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・（55分）(1) 団会議の機能と役割　①団会議の構成　　・団会議は，団委員長（副団委員長），各隊隊長，各隊副長で構成される。　②団会議の目的　　・団会議は団の教育訓練に関する事項を協議することを目的として開催する。　③具体的協議事項　　・団内の各隊がむらなく進展しているか　　・団内各隊のプログラムの調整　　・服装，進歩，ちかい，おきての基準の維持について　　・集会所，備品，集会時間の調整と問題点　　・団内各隊の予算と隊費の収入状況　　・指導者の研修状況　　・団委員会との関連事項　　・地区委員会，地区協議会との関連事項　　　・育成団体との関連事項　　　・スカウトの保護者との関連事項　　　・各隊の問題点，指導者の悩み(2) 模擬団会議【スタッフによる演示】　・スタッフにより，団会議の一部を演示する。　・シナリオは，所員ハンドブックP.44のものを使用。　・団委員長の視点で観察するよう，参加者に指示する。(3) グループ作業①個人作業・観察した模擬団会議の内容から　　　①団会議で協議すべきもの　　　②団委員会へ報告すべきもの　　　③団委員会で協議すべきもの　　を書き出す。②グループ作業　・グループ内で話しあい，①②③をワークシートにまとめる。③発表　・各グループから発表させる。④振り返りと評価　・各グループの発表を聞き，自分たちのグループのワークシートの内容を振り返り，評価する。 | ・日本連盟教育規程　P.45・団の運営と団委員会P.29・団会議レジュメ・団会議シナリオ・ワークシート |
| 18:45 | ３．まとめ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・（15分）(1) 団会議は、団のスカウト教育の進むべき方向を策定するうえで重要な会議である。(2) 団会議は、ビーバーからローバーまでのプログラム一貫性を担保するために必要な会議である。(3)団会議は、団におけるスカウト教育の評価の場である。(4) 団委員長は、全ての隊の活動内容、進捗状況を把握し、団委員会に伝える責務がある。(5) 団会議の調整事項、依頼事項に基づき、団委員会の支援活動が行われる。 |  |

口述要項

１．導入・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・（5分）

(1) このセッションで何を行うかを確認

　・スカウト教育はＢＶＳからＲＳまでの一貫した教育であることは，ボーイスカウト講習会で学んできたことと思います。団会議は，団内の各隊の教育に関する事項を調整し，この一貫性を維持するための大切な会議です。

・団会議がうまく機能しないと，各隊の活動がバラバラになり，プログラムの先取りによる教育の混乱や上進意欲の後退を招いてします。

・さて，このセッションでは次のことを学びます。

団会議の機能と役割について理解する。

２．展開・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・（55分）

(1) 団会議の機能と役割

　・団会議の構成と目的はセッション3で確認しましたね。もう一度，教育規程で確認してみましょう。教育規程P.45　3-15を見てください。

　①団会議の構成

　　・団会議は，団委員長（副団委員長），各隊隊長，各隊副長で構成される。

　②団会議の目的

　　・団会議は団の教育訓練に関する事項を協議することを目的として開催する。

　③具体的協議事項

　　・では，団会議ではどのような事項について話し合うのでしょうか。ノートに書き出してください。（5分程度）

・では，○○さんどうですか。　→　ホワイトボードに記入していく。

　　　　　団内の各隊がむらなく進展しているか

　　　　　団内各隊のプログラムの調整

服装，進歩，ちかい，おきての基準の維持について

集会所，備品，集会時間の調整と問題点

団内各隊の予算と隊費の収入状況

指導者の研修状況

団委員会との関連事項

地区委員会，地区協議会との関連事項

育成団体との関連事項

スカウトの保護者との関連事項

各隊の問題点，指導者の悩み　　など

　　　・団会議は，報告・伝達事項を伝えるためだけのものではなく，団委員長としてスカウト教育が適正に行われているかを確認する場でもあります。

(2) 模擬団会議【スタッフによる演示】

　・それでは，これからスタッフよる模擬団会議を見ていただきます。

　・皆さんは団委員長になったつもりで，団会議の進行を観察して下さい。

　　※団会議レジュメを配付

　　・時間の関係上，ここでは４．内容の(3)までは会議が進んだものとして，(4)の団委員会への支援依頼および調整の部分を見ていただきます。

　　・それでは準備をしますので，少々お待ち下さい。・・・・・では，はじめます。

　【スタッフにより，団会議の一部を演示する】

(3) グループ作業

①個人作業

・いかがでしたか，それぞれの立場で意見が述べられましたね。では，観察した模擬団会議の内容から

　　　①団会議で協議すべきもの

　　　②団委員会へ報告すべきもの

　　　③団委員会で協議すべきもの

　　をワークシートに書き出してください。　（5分程度）

②グループ作業

　・次にグループ内で話しあい，①②③をワークシートにまとめましょう。　（10分程度）

③発表　（5分程度）

　・各グループから発表してください。書画カメラを使って発表をお願いします。各班の発表は2分でお願いします。

④振り返りと評価

　・各グループの発表を聞き，自分たちのグループのワークシートの内容を振り返り，評価しましょう。

３．まとめ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・（15分）

・団会議は，スカウト活動の展開において重要な会議です。

・各部門の活動が，スカウト教育に基づき実施され，かつスカウトの成長に沿った内容になっているかを評価する場でもあります。

・同時に団会議において，各部門の活動を円滑に行えるよう支援するために，求められる要望を汲み取る場でもあります。

・以上を要約すると次の事柄にまとめることができます。

(1) 団会議は、団のスカウト教育の進むべき方向を策定するうえで重要な会議である。

(2) 団会議は、ビーバーからローバーまでのプログラム一貫性を担保するために必要な会議である。

(3)団会議は、団におけるスカウト教育の評価の場である。

(4) 団委員長は、全ての隊の活動内容、進捗状況を把握し、団委員会に伝える責務がある。

(5) 団会議の調整事項、依頼事項に基づき、団委員会の支援活動が行われる。